

# 溶融亜鉛めっきの特長

## 1. 溶融亜鉛めっきは、耐食性が非常にすぐれています。

溶融亜鉛めっきは、その表面に形成される薄い緻密な保護皮膜と、亜鉛特有の電気化学防食作用によって大気中、淡水中、海水中、土壌中など各種の使用環境のもとで耐食性が非常にすぐれています。

例えば、田園山間地帯では70～100年、都市工業地帯でも30～50年は十分効果を発揮します。このため、世界各地で鋼管、大型構造物、電力通信関係、土木建築関係、農業畜産関係、鉄道運輸関係、船舶関係、冷凍暖房関係など、広範囲に利用されています。

## 2. 溶融亜鉛めっきは、経済的に最も有利な防錆方法です。

溶融亜鉛めっきは、長期間にわたって防錆効果があり、他の防錆法と比較してイニシャルコストも低く、メンテナンスフリーでありますので最も経済的に長期防錆ができます。

## 3. 溶融亜鉛めっきは、密着性がすぐれています。

溶融亜鉛めっきは、鉄と亜鉛の合金反応によって強固に密着しており、衝撃や摩擦によって剥離することがありません。

## 4. 溶融亜鉛めっきでは、隅から隅まで均一にめっきができます。

溶融亜鉛めっきでは、中空体の内面などの目に見えない部分や手の届かない部分でも均一にめっきができます。